

2011年8月 3回公演 イタリア トッレ・デル・ラーゴ 新野外湖畔劇場〈3200 席〉

第57回 プッチーニ・フェスティバル 上演作品

新国際版「マダム バタフライ」世界初演

ごろー役 再オーディション

共催：プッチーニ・フェスティバル財団／NPO みんなのオペラ／イタリア文化会館〈東京〉

後援：読売新聞社

<応募要項一要記>

*国籍、年齢、楽暦、居住地、などに一切の制限は無い

* 選抜対象役はごろーのみ。シングルキャストである。

(なお、5月末のオーディションで選抜した、蝶々さん、すずき、芸者9名(蝶々さんとすずきのアンダースタディとの兼役2名を含む)以外の歌手は全てプッチーニ・フェスティバル財団がイタリアで選抜する。)

*芸名での応募も可。オーディションは非公開で応募者のプライバシーは守られる。

*審査員：委員長／フランコ・モレッティ(プッチーニ・フェスティバル財団総監督)

岡村喬生(NPO みんなのオペラ芸術総監督・演出)

*応募受付期間：2010年7月1日(木)～2010年11月15日(月)必着。

(但し、日本国外居住者は11月12日(金)必着。)

*オーディション費用：1公演の報酬額の5%、1万円。

*オーディション日時：2010年11月29日(月) 10:30～19:30の間の指定される時間。時間指定は1週間前迄に応募者に通知される。

*結果発表：オーディション終了30分後、同じ会場に於いて。

*公開演奏：合格者は発表後直ちに舞台衣装採寸に応じ、マスメディアと聴衆の為に、オーディション課題による公開演奏を無料でおこなう。(オーディション終了直後、会場は無料で聴衆に解放される。)

*オーディション会場：イタリア文化会館 東京 アニエッリ・ホール(九段下駅徒歩10分)

結果発表・公開演奏も同会場。

*公演報酬：1公演に対し20万円、全3公演で60万円。

*練習：2011年4月1日～8月。東京とイタリアでの公演直前まで。

*交通費と滞在費：成田～イタリア～成田の国際航空費、イタリアでのリハーサルと公演の為に2週間の滞在費は総て支給される。(但し、団体での行動をとる出演者に限る)

*オーディションの日と、東京における全リハーサル期間に、公的資料で日本国外居住を証明できる合格者に対しては、30万円の特別費が支払われる。

オーディション応募用紙と詳記された応募要項は下記に1000円を振込み又は郵送し請求
——応募用紙には当NPOの印が捺印される。従って手続きは郵送のみでの送受になる——